

## 第6回公開シンポジウム

## 「持続可能社会—里山とエネルギーと地域」

主催：広島大学大学院総合科学研究科 21世紀科学プロジェクト  
共催：広島大学エネルギー超高度利用研究拠点、エコネットひがしひろしま  
広島大学 SATO 研究拠点、陸域環境研究会、環境共同セミナー  
後援：東広島市

## 開催要領；

これまで、広島大学総合科学研究科では「地域と環境とエネルギー」をテーマに掲げ公開シンポジウムを開催してきました。平成29年度東広島市が認定された『バイオマス産業都市』に焦点を絞り、昨年3月には東広島市長をお招きして、市政方針に基づく講演をしていただきました。また、昨年7月には2030年までに達成すべき持続可能な開発目標（SDGs）と里山、過疎地再生、企業の役割などの話題提供を受け、地域資源を積極的に利用することで資源を活性化していく「里山」の発想とともに、技術革新をあわせて積極的に推進していくことなどが提言されました。そして、これらの駆動のためには、関心人口や関係人口の増加が必須であり、このシンポジウムの継続も一定の価値があるとの理解が深まりました。これらの考え方は、環境省の推進している地域循環共生圏とも類似したものであると言えます。

今回は、東広島市が2020年に「SDGs 未来都市」に選定されたことに連動して、東広島市における地域、資源、エネルギーの持続可能な発展を具体化していくために、さらに多様な話題提供をお願いし、今後の「バイオマス産業都市構想」や「SDGs 未来都市」をどのように駆動していくべきか、そのためには何が必要かについて、さらに議論を深めたいと考えています。

**日時** 2020年10月24日(土) 13時～16時

**場所** 広島大学総合科学部 第1会議室 (入場人数制限のため事前登録のみ)

**\* オンライン公開予定**

開会挨拶等 13時10分～

はじめに 広島大学大学院先進理工系科学研究科教授 小野寺真一

講演 13時20分～15時20分

高垣広徳 東広島市 市長 「東広島市の環境政策」

餘利野直人 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授  
「安心社会のマイクログリッド構想」

田中貴宏 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授  
「地域づくりとバイオマスエネルギー利用」

更科安春・三宅紘一郎 一般社団法人まめな 代表理事  
「大崎下島久比地区での地域活動」

15時30分～16時00分 司会：広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 市川貴之  
「東広島市のバイオマスの利活用について」

話題提供：現状の活動状況 環境先進都市推進統括監 波谷一宏

コメンテーター：広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 市川貴之

重家雅文 わくわくソーラーシェアリング・ファーム代表

閉会挨拶 16時00分

コーディネーター 小野寺真一 広島大学大学院先進理工系科学研究科

082-424-6496 [sonodera@hiroshima-u.ac.jp](mailto:sonodera@hiroshima-u.ac.jp)